

小児歯科の研修プログラム

1. 小児歯科専門医を取得するための資格(概要)

- 1) 日本小児歯科学会入会から研修開始
- 2) 日本小児歯科学会会員として5年間以上
- 3) 大学研修施設での研修単位が週5日として最低2年間必要(卒後研修は含まれない)
- 4) 経験症例数(主治医として担当した小児歯科治療10症例で、2年以上の長期継続観察症例を5症例含むこと)、論文執筆、学会発表等必要。
- 5) 小児歯科専門医指導医(小児歯科研修施設の所屬長)による申請許可
- 6) 資格認定後、専門医試験に合格すること(合格率約90%)

2. 専門医取得のための基本的なプログラム(ロードマップ)

認定医・専門医等	コース名	大学との関連	1年目	2年目(大学院1年目)	3年目(大学院2年目)	4年目(大学院3年目)	5年目(大学院4年目)	6年目(大学院卒業1年目)
日本小児歯科学会専門医	臨床専門医コース	大学院進学が必要	岡山大学病院卒後研修 (必修 1年)	大学院(+岡山大学病院小児歯科)				小児歯科専門医申請 後期研修医(岡山大学病院)

大学院以外のコース 岡山大学では臨床専門医コース(大学院進学)以外のコースは原則ありません。

7年目(大学院卒業2年目)

専門医認定試験受験(6月あるいは12月)